平成28年度 活動助成一覧

団体名		活動名	採用活動数
一般社団法人	青森県手をつなぐ育成会	障害のある人のライフプランセミナー	4
特定非営利活動法人	青森市手をつなぐ育成会	障がいのある子の金銭管理教育	1
特定非営利活動法人	いわきFP・e-らいふ	平成28年度震災復興ライフプラン（道筋）相談会	9
特定非営利活動法人	FPネットワーク神奈川	転ばぬ先の暮らし安心セミナー	2
特定非営利活動法人	暮らしとお金のPro-Lab.	知的に障がいがある子どもの家庭での金銭教育他	6
特定非営利活動法人	くらしとお金の学校	子どもハローワーク	1
特定非営利活動法人	子育てサポート・Mネット	お金の知識を子どもたちと一緒に身につけよう	4
（任意団体）	佐賀県地域婦人連絡協議会	金融トラブル未然防止に関するセミナー	20
（任意団体）	自主研究グループ街角年金塾	高齢者向け無料年金相談会	2
一般社団法人	自立のための生活経済教育 推進協議会	一人暮らしも夢じゃない！知的障害者のための お金教育支援ワークショップ	1
公益社団法人	全国消費生活相談員協会	消費者問題啓発講座（高齢者・高齢者を見守る方向けの講座） のためのリーフレット作成他	2
特定非営利活動法人	パープル・ハンズ	性的マイノリティ高齢者のためのライフプランセミナー他	4
（任意団体）	働けない子どものお金を考える会	ひきこもり・精神障碍者家族のライフプラン講演会	1
特定非営利活動法人	福井県手をつなぐ育成会	障がいのある方のライフプランセミナー	4
特定非営利活動法人	むさしの発達障がい支援サークル しょーとてんぱー	知的・発達障がいのある方の生活設計を考える講座	5
（任意団体）	やまぐち消費生活相談員サークル	ファイナンスカフェ方式の消費者啓発講座＆消費生活相談会	2
特定非営利活動法人	楽の会リーラ	ひきこもり・発達障害などの自立生活困難な生きづらさがある子を持つ 保護者向け「親亡き後の生活設計相談会」事業他	3

（五十音順）

平成28年度金融相談等活動助成事業【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年5月19日	特定非営利活動法人 むさしの発達障がい支援サークル しょーとてんぱー 【知的・発達障がいのある人の生活設計を考える講座】	「成人に向け知っておきたい年金や手当の知識と事例」をテーマに、知的・発達障がいのある人の生活設計を考える講座を、東京・武蔵野プレイスで開催しました。 5回の連続講座のうち、今回が1回目です。 今回の講座のテーマは障害年金です。障害年金の請求の仕方を取り上げ、主に障害年金請求時の注意点、申立書の書き方などの具体的・実践的内容でした。 参加者は、障がいのある子を持つ保護者の皆さんで、大変熱心に聴いていました。
平成28年6月11日	自主研究グループ 「街角年金塾」 【高齢者向け年金無料相談会】	高齢者を対象とした「年金無料相談会」を東京・渋谷の東急東横店ハチ公前広場で開催しました。 屋外での開催でしたが、東急東横店の1階のショウウィンドウの前に相談ブースを設営しており、荒天でなければ、年金相談会が実施できる場所でした。 当日は、梅雨の晴れ間にも恵まれ、団体メンバーがお揃いのグリーンの蛍光色のブルゾンを着て、ティッシュを配布しながら、相談者を募り、35名の相談を受けました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年6月25日	特定非営利活動法人 パープルハンズ 【性的マイノリティ高齢者のためのライフプランセミナー】	ゲイやレズなどの性的マイノリティ高齢者を対象に、老後や終末期、死亡時、死後等について、当事者のニーズや事例に即したライフプランセミナーを東京・上野で開催しました。 世上のライフプラン情報は「標準家庭」をモデルに説明されるのが通常であり、「おひとりさま」や法律上規定がない同性パートナーがいる人は、「想定外」に置かれがちです。 性的マイノリティの視点に立った、当事者の専門家講師によるセミナーは稀有であり、当事者が安心して質問できることも特徴です。
平成28年7月2日	特定非営利活動法人 青森市手をつなぐ育成会 【親子でお金のべんきょうをしよう】	青森市の新町通り商店街にある「まちまちプラザ」で、特別支援学校や通級学校に通う子どもとその保護者を対象に、お金の講座を開催しました。 マネーゲームを通して楽しく金銭教育を学ぶことで、金銭感覚の習得や道徳観を身につけることを目的として、実際におこづかいを持ってお店に買い物にも行きました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年7月10日	一般社団法人　自立のための生活経済教育推進協議会 【ひとり暮らしも楽じゃない！知的障害者のためのお金教育支援ワークショップ】	知的障がい、発達障がい、精神障がいを持ち、支援を受けながらひとり暮らしをしている人、またはひとり暮らしを目指している人への金銭管理の指導を、講演会とワークショップの2部構成で開催しました。 参加者は、障害者就労支援センター、社会福祉協議会、特別支援学校等で、障がいのある人に実際に携わっている支援者がほとんどです。 「学ぶ」と「体験」を一度に学習することができ、日常の指導に活かせる内容となっています。
平成28年7月26日	特定非営利活動法人 いわきFP・e-らいふ 【震災復興ライフプラン(道筋)相談会】	いわき市の復興公営住宅の集会所において、大熊町、双葉町、浪江町、富岡町から避難している人たちを対象に、ライフプランセミナーを開催しました。この日のテーマは「介護保険早わかり」「老人向け施設早わかり」でした。 午前中のセミナー終了後は、参加者全員で、手作り昼食をいただきました。 この集会所でのセミナーは今回が3回目ということもあり、終始和気あいあいとした雰囲気でした。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年8月6日	特定非営利活動法人 子育てサポート・Mネット 【お金の知識を子どもたちと一緒に身につけよう】	発達障がいの子を持つ保護者と子どものためのお金に係わる講座を開催しました。子どもたちは、お金の基本を学び、実際にスーパーに買い物に行き、金額に合わせたお金を払う、正しくおつりをもらうなどのほか、買い物のマナーも学びました。買い物でそろえた材料を使って、全員で「ころころたこ焼き」を作りました。
平成28年10月1日	一般社団法人 青森県手をつなぐ育成会 【障がいのある人のライフプランセミナー】	知的障害のある子を持つ保護者・支援者向けセミナーを開催しました。障がいのある方のライフステージに合わせ、公的な支援策、私的な備えについて研修し、親亡き後の障がいのある方の生活について、どのようなリスクや備えがあるかを考えるきっかけを与えました。 最近は恋愛詐欺などによる経済的搾取が多く発生している点など、さまざまな事例を用いて紹介していました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年10月16日	働けない子どものお金を考える会 【シンポジウム「働けない子どものお金を考える」】	シンポジウムのテーマは「ひきこもり・精神障がいの子どもの生活設計の立て方」です。 講座は、4部構成(基調講演／ミニセミナー①・②／パネルディスカッション)。 参加者は、ひきこもりの子を持つ親が中心です。ひきこもり当事者への接し方、社会との接点の持ち方、相続の問題など、長年にわたってこの問題に取り組んでいる筑波大学の斎藤環先生と、FPの畠中氏のノウハウを、具体的かつ実践的に紹介しました。
平成28年10月30日	特定非営利活動法人 くらしとお金の学校 【子どもハローワーク】	会場近隣の小学生（主に小学校3年生）を対象に、仕事をして給料をもらう（労働の対価）という一連の流れを、ワークショップ形式で開催しました。この会場でのみ使用できる給料（ベリー券）を用いて、自分で主体的に考え計算し、お買い物をしました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年10月31日	やまぐち消費生活相談員サークルサークル 【ファイナンス・カフェin萩「これから考えておきたい　お金のはなし」】	山口県内の消費生活相談員を中心に結成されたNPOによるセミナー・相談会の開催です。 講師の話を中心に、それに関連する質問を受け付けるためにファイナンス・カフェ方式を採用しました。 質問者は、テーブルの上にある質問票に質問事項を書いて係に渡し、講師がそれに答える方式です。 スタッフは全員、カフェのイメージに合う白シャツ・蝶ネクタイを着用しました。
平成28年11月５日	特定非営利活動法人 福井県手をつなぐ育成会 【障がいのある方のライフプラン・セミナー】	4回連続の講座の1回目です。 講師2名がそれぞれの分野を担当した後、コラボで各テーマについて解説する形式を採用しました。 第1部は、「障がいのある人の暮らしとお金について」で、障害者総合支援法が3年後に見直されることの概要について説明しました。 第2部は「障がいのある人のライフプランとお金の話」をテーマに、障がいのある人を取り巻く法制度や公的補助、視点準備の方法などを説明しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年11月16日	特定非営利活動法人 暮らしとお金のPro-Lab 【知的に障がいのある子どもの家庭での金銭教育３　Part2】	障がいを持つ子の親を対象に、座学とワークショップ形式で開催しました。年齢別のライフプランニングについて学びました。また、信託協会とプルデンシャル生命の方から直接、生命保険信託などについてもお話しいただき、信託という選択肢もあるというきっかけづくりになりました。後半のワークショップでは、全員が発言し、現在の金銭感覚やお金の残し方について、お子さんの年齢別に意見交換・発表を行いました。
平成28年11月19日	特定非営利活動法人 FPネットワーク神奈川 【転ばぬ先の暮らし安心セミナー】	暮らしにかかわるセミナーの2回目の開催です(1回目は自然災害編)。 介護制度と介護費用を含めた老後資金の準備を、それぞれの専門家(外部講師と団体会員講師)から詳しく説明しました。

【活動紹介】

活動実施日	団体名 【活動名】	活動内容及び活動模様
平成28年11月28日	佐賀県地域婦人連絡協議会 【金融トラブル未然防止に関するセミナー⑬】	高齢者を狙った悪質商法を未然に防ぐため、地域の高齢者向け講座を開催しました（全20回）。前半は佐賀県の現役警察官から、詐欺の種類や対策などを交えた注意喚起を行いました。 後半は、地域支援グループ「子個老癒し隊」による寸劇や、参加者も一体となって体操・注意喚起の替歌などを歌い学びました。
平成29年1月28日	特定非営利活動法人 楽の会　リーラ 【ライフプランニング・リレーションズ～物心両面のサポート～】	ひきこもりの長期化(平均10年以上)・高齢化(平均年齢34.4　歳)が進み、全国の15歳から39歳までのニート・ひきこもりの若者の数は総務省の発表では約80万人、実態的には200万人とも300万人ともいわれ、社会問題化しつつあるテーマです。 グループごとに、参加者がそれぞれの悩み・問題を打ち明け、皆でディスカッションを行いました。